



2月園だより

令和8年1月30日発行 第78号

ピッコロ保育園



寒さの厳しい日が続いているが、園内には子どもたちの元気な声が響き、冬ならではの遊びや生活を楽しむ姿が見られます。雪道を慎重に歩いたり、防寒具を自分で身につけようしたりと、一つひとつの行動の中に、子どもたちの確かな成長を感じる毎日です。

子どもたちは日々の生活の中で、さまざまな経験を重ねながら育っています。思い通りにいかず立ち止まること、友だちとの関わりの中で気持ちが揺れること、挑戦を重ねてできるようになること。そうした積み重ねが、心と身体の土台となり、次へ進む力へつながっていきます。

私たち職員は、結果だけに目を向けるのではなく、そこに至るまでの過程や、子ども自身が考え、行動しようとする姿を大切にしています。一人ひとりの思いに寄り添いながら、安心して挑戦できる環境を整えることが、今の時期の大切な役割だと考えています。

年度の終わりが近づき、子どもたちは次のステージへ向けて少しずつ歩みを進めています。これからもご家庭と園が連携し、子どもたちの成長を温かく見守っていければと思います。本年もどうぞよろしくお願いいいたします。

学校法人小檜山学園 認定こども園 三沢第一幼稚園 園長 沼尾 大伸

☆進級に向けて☆

1月から巾着にカップを入れる練習を始めました。指先を器用に使い、紐を引っ張ったり、巾着の口に指を入れて広げたりと、日々上達しています。2歳児さんは、三角巾でお弁当箱を包む練習もしています。はじめは難しく、保育者の手を借りていましたが、徐々にコツをつかみ、上手に包めるようになってきたお友だちもいます。そんな2歳児さんを見て、1歳児・0歳児さんも、やってみたいという意欲が芽生え、一緒に練習するようになりました。みんなで新たなことに取り組んでいるピッコロ保育園です。



☆1月の様子☆

休み明けも変わらず元気な子どもたち。お正月の余韻を味わうべく伝承遊びをしました。大型かるたや福笑い、もちつきごっこなどを楽しみました。大寒波と言われ、大雪に見舞われましたが、子どもたちにとっては念願の雪遊びが待っていました。楽しそうな子どもたちの笑い声が外に響き渡っていました。



☆節分製作☆

2歳児さんはハサミを使って折り紙を切る練習をしました。

補助がなくても上手に切ることが出来ていたお友だちもいました。

1歳児さんもペンを持ってツノの縞模様を描いたり、

糊付けをしたりと、個性豊かな鬼のお面が完成しました。

毎日、まめまきの歌を練習をしている子どもたちです。

当日は大きな声で鬼を追いはらうことができるかな?



2月の行事予定

日時	内容
3日（火）	豆まき会
5日（木）	避難訓練
10日（火）	身体測定
25日（水）	1・2歳児参観日

※参観日の詳細については後日配布いたします。

♪今月のうた♪

- やぎさんゆうびん
- けんこつやまのためきさん
- うれしいひなまつり

